

朝読書

朝読書を通して読書好きな子に

新宿区立花園小学校 編



実践事例	
1	実践時間 : 毎週金曜日・朝の学級の時間
2	対象学年 : 全学年
3	内容 : 朝読書を通して読書への興味・関心を高め、読書への意欲を育てる。
4	<p>本校の特色ある教育活動の一つとして読書活動の概要</p> <p>○ 年間を通じた朝読書や読書週間の集中的な取組を通して読書活動を推進し、読み聞かせやペープサート、エプロンシアター、劇遊びでお話に親しむことにより、本への興味・関心をもたせ、読書への意欲を育てる。</p> <p>読書活動の実践の概要</p> <p>○ 毎週金曜日・朝の学級の時間(8:25～8:35)10分間を、朝読書の時間として位置付け学級文庫の本や図書室から借りてきた本、家から持ってきた本などを教室内で読んでいる。</p> <p>低学年(1・2年)については、オープンスペースを利用して先生や図書ボランティアの方が、読み聞かせをする機会をもつようになっている。</p> <p>他にも、一人一人が読書貯金通帳を持ち、1～2年生は50冊、3～6年生は2000ページを貯金できた子どもには「はなぞのとしょかんニュース」で紹介し、記念に図書委員会が自分たちでしおりを渡す取組や国語や学級会などの時間に、感想カードを作ったり学校図書館の使い方を学習したり、おはなしたからばこ、読書のお手紙リレー、題名から始まる読書会などの活動も行っています。</p>
5	<p>活動のポイント</p> <p>○ 年間を通して毎週金曜日朝の学級の時間に位置付けて、朝読書を行い集中して読書に親しむようになっている。</p>
6	<p>留意点</p> <p>○ 低学年は、朝読書を通して読み聞かせも含めて読書に親しみ興味・関心を高めるように努めている。中・高学年は、自分の読みたい本を持ち寄り、朝読書を通して集中した読み方ができるようにしている。</p>
7	<p>連携した諸機関</p> <p>○ 近隣の図書館:資料や情報提供等で援助していただいている。</p> <p>○ 図書ボランティア(保護者):読み聞かせや図書の装飾等でお世話になっている。</p>